令和３年度　宗谷複式教育連盟　交流紙　あしたもともだち

主体的に学びを深めていくことのできる子どもの育成

～楽しくわかる授業づくりを通して～

礼文町複式教育研究部会

１．研究主題について

（１）研究主題

「主体的に学びを深めていくことのできる子どもの育成」

～楽しくわかる授業づくりを通して～

（２）活動の方針・方向性

①礼文町教育研究会の「礼文型教育連携」の実践研究計画、香深井小学校の学校経営方針および学校研究課題と整合性のある研究活動を推進する。

②宗谷管内の教育推進の重点並びに礼文町教育推進計画の目標を踏まえ、三特性を活かした実践研究を進める。

③小小連携による合同学習をはじめ、保小中高連携による学習活動・体験活動の実践、相互乗り入れによる授業の工夫改善等により、学校研究の充実を図ると共に教職員の力量向上をめざす。

④小規模校教育、複式教育について、町ぐるみの研究・研修が充実するように、町研事務局と連係して、町内の各学校への授業公開をはじめ研究成果の環流に努める。

⑤宗谷複式教育連盟および礼文町研と連携を図り、管内複式教育研究大会をはじめ、各研究大会・公開研等に積極的に参加し交流する。

⑥ひきつづき、礼文町における小規模校教育、複式教育の研究内容と体制について今後も検討していく。

２．オンライン学習など ICT 活用状況

①一人１台のタブレット
②個に応じた課題設定
③渡りの時間での活用
④学び合いでの活用
⑤学習内容の定着・習熟に活用
⑥学習発表会での活用

３．令和3年度の活動について

- ７月　校内授業研
- ９月　全道へき地複式教育研究大会
  ～オホーツク大会～提言
- １０月　オホーツク大会の提言のまとめ
- １１月　校内授業研（指導主事）
- ２月　宗複代表者会議
- ３月　研究のまとめ

４．成果･課題･今後の方向性

成果・課題

①授業交流の反省用紙の記述で香小の研究について参加された町内の先生方からたくさんの助言をいただけた。今後の研究に活かし、授業力向上を目指していく。

②研究授業の討議では、数学的活動や主体的な活動をつくる問題提示の仕方など、算数的な考え方を働かせた対話の価値づけ仕方を指導主事のご助言していただき学ぶことができた。今後の研究に生かしていきたい。

③校内研修で複式の授業で大切にするポイントを再確認し教職員で共通化できた。

④問題解決の過程を振り返る自己評価の在り方について学び、今後も授業力向上を目指す。

令和４年度の計画など

① 活動方針については、これまでの内容を継続する方向で検討する。

② 体制については、香深井小学校が研究主体となり、教育委員会や町研、町内の各団体にも周知して、町研事務局と連携をいっそう強める。

③礼文町教育研究大会で香深井小学校の教育実践を行い、指導・支援について参加者からたくさん学ぶ。